

平成 26 年度 研究計画書

Research Plan FY2014

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ I 講座 助教
氏名 Name	安田 麗
専門分野 Academic Field	ドイツ語教育

平成 26 年度 研究計画 Research Plan FY2014

主たる研究テーマ Principal Research Subject	外国語音声教育における超分節的特徴の指導				
研究計画 Research Plan	<p>外国語の発音指導に関しては、個々の分節音を正確に習得させることは重要であるが、それに加えてアクセントやピッチ、イントネーション、リズムなどの超分節的特徴を教授することは非常に重要である。さらに、これらの超分節的特徴を習得するためには、音声の同化 (assimilation) や弱化 (reduction)、音脱落 (elision) といった個別言語特有の音声的特徴の指導が必要であり、外国語訛りを改善するためには不可欠である。本研究では、母語と外国語の音声的特徴の類似点および相違点を対照的に比較検討しながら、日本語話者特有の訛りや発音において特に注意しなければならない点などを提示し効果的に正確な発音を習得できる指導法を検討する。これまでの音声データの分析では、発話音声の同化や弱化の度合いには個人差があり、音声変化の度合いが聴覚印象にも影響を与える可能性があることがわかった。そこで、本研究計画では特に母音部分の音声変化に焦点をあて、当該母音の持続時間や音響的特徴を分析し、これらの違いがどのように知覚に影響しているかを聴覚実験を行い調べる。通常、母音の知覚は連続的であり、子音の知覚のようにカテゴリー的ではないとされるが、無声化母音のようなその中間的な音声的特徴を持つ音はどのように知覚されているのかを明らかにしたい。</p>				
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research	言語学	外国語教育			
キーワード Keywords	音声学	ドイツ語音声学	外国語教育	実験音声学	対照研究